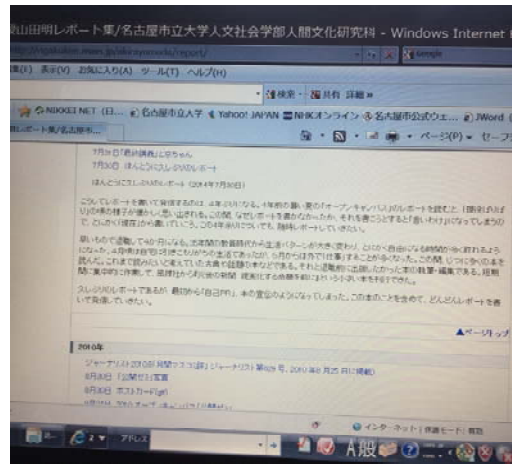


レポート「再開」から1年

このレポートを書き始めたのは2003年3月からだが、2010年8月30日から2014年7月29日まで休止していた。この間「3・11」東日本大震災・原発事故、私の定年退職などがあった。今ではレポートを書かなかったことが残念でならない。

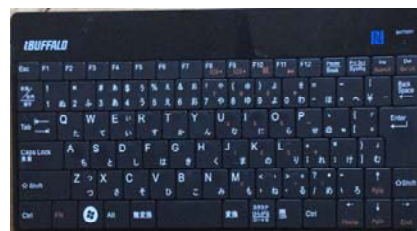
4年にわたる「中断」を経て、昨年2014年7月30日からレポートを「再開」した。退職して4ヶ月が経ち、自分の「考え」などを発信したかったこと、それに6月30日に同僚の石川洋明さんが亡くなったこともある。それから毎日レポートを書き続けてきた。はじめは石川さんのこと、大学院時代の思い出などをじっくりと書いた。4年間の「ブランク」を取り戻すのに苦勞した。だんだんとペースが出てきて、新聞や雑誌、本などを活用するようになる。最近「アベ政治を許さない」を合言葉にして、安保・沖縄・原発・五輪などをテーマに書いている。書く材料が多すぎて困るほどだ。



レポートを書くようになり、朝は4時前に起きるようになった。準備してある材料をもとに、原稿を書いたり修正したりする。原稿を長年お世話になっているNさんに送る。多忙なNさんが原稿をPDF化し、サイトに立ち上げてくれる。手間のかかる作業を毎日やってもらっているNさんに、あらためて感謝したい。それとレポートを楽しみに待ってくださる読者の皆さんにも感謝したい。

こうして毎日レポートを書くようになり、退職後の単調な生活にリズムができ、情報や主張を発信して、心に「はり」を感じるようになってきた。新聞や本の読み方も注意深くなった。最近長目の文章を書き写すことも多い。「学者の会」の抗議声明、翁長沖縄県知事の「平和宣言」など、書き写す中で心に迫るものを感じた。通り一遍に読み過ごすだけでなく、大切な文章はこれからも書き写していきたい。

自宅の外で本を読み、原稿を書くことが多い。長年にわたる研究生活の「くせ」は取れないものだ。外で原稿を書くのに重宝しているのが、愛用のiPadのワードである。キーボードをセットして原稿を書いている。これまでは「ひらがな入力」中心だったが、このキーボードは「ローマ字入力」しかできない。はじめは戸惑ったが、今では軽やか入力できるようになった。



もう一つの変化も記しておこう。5月頃からフェイスブックを覚え？、今では連日、写真とともにレポートなどを投稿するようになった。ただちに「いいよ」と反応があり、レポートなどを「シェア」してもらえると、つい嬉しくなる。

これからもフェイスブックなど活用して、毎朝レポートを書き続け、多くの人たちに発信していきたい。

(2015年7月30日)